

資源と資本を守りゆく為の備えを！



生存対策講習会（サバイバル・トレーニング）

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

生存対策講習会
(サバイバル・トレーニング)

お魚料理講習会
(大淀小学校、都城農業高校)

6級海技士(機関)講習会開催

日台漁業交渉説明会開催

平成25年7月属人水揚げ表

BUSINESS

業務情報

2013年度九州・山口地区漁連漁協
石油・資材主任会議の本県開催

大地の恵みの名水「美泉水」
販売のお知らせ

平成25年度
県北・県南ブロック漁連事業推進会議

宮之浦沖合地区 南部浅海増殖場
着定基質製作設置工事における
JFシェルナース2.2型 工場立合検査の実施

平成25年度販売担当者会議開催

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

宮崎イセエビいただきマンス
'13これから始まる!!

宮崎港の一斉清掃

コンプライアンス研修会

第1回管理職会議

安全衛生委員会

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

2013年下半年期の
長期漁海況予報について

7月の動き(県関係)

RELATED ORGANIZATION

関係機関

平成25年度 宮崎県藻場干潟等
保全地域協議会臨時総会

水産関係球技大会

黒潮会総会

7月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

生存対策講習会 (サバイバル・トレーニング)

7月23日(火)、日向市漁協会議室及び同漁協前岸壁において、漁業者、漁協職員、その他団体等合わせて、約40名の参加者のもと生存対策講習会が開催された。内容は次のとおり

①座学(漁協会議室)

- ・「生き抜くために」
船員災害防止協会 安全管理士 長谷川 澄
- ・「ライフジャケットの着用方法について」
日本船具株式会社 営業部課長 野部 和久

②実技(漁協前岸壁)

- 「膨張式救命筏等の操作について」
船員災害防止協会 豊崎 嘉弘、宮崎県漁連 松岡 真史
- 筏の取扱い方法、艀装品の使用方法を説明後、実際に膨張式救命筏を投下し、漁業者2名が海に飛び込んでデモンストレーションを行った。



お魚料理講習会 (大淀小学校、都城農業高校)

去る7月9日、大淀小学校において保護者向け料理講習会を開催した。宮崎市漁協女性部に協力いただき、保護者20名が参加、かつおのたたき・かつお飯・かつおカツ・炙り・煮付けを調理した。普段は切り身や刺身を買うことはあるが、丸ごとの魚を捌くことはなかなかないとあって緊張気味であったが、講師の捌き方を参考に手際よく調理を行っていた。5品の試食の際には、次はぜひ家庭でも挑戦しますとのうれしい言葉をいただいた。

また、同17日には、都城農業高校において講習会を開催、南郷漁協女性部の協力のもと生徒39名、8班に分かれ、かつおのたたき・かつお飯・かつおカツを作った。

かつおのたたきをコンロで網を使って焼く際には、焼き具合がなかなか分からず何度も確認しながら調理をし、盛りつけもレモンを細かく切ったたたきに散らし、彩りよく、また夏バテ防止メニューとしてより酸味のきいたメニューとなった。魚の食べ方で味付け・調理方法がいろいろあることを学ぶよい機会となった。



6級海技士(機関)講習会開催

去る7月2日、日向市漁協会議室において6級海技士(機関)講習会開講式を行った。式では、日向市是澤組合長より激励の言葉をいただき、日程説明等を行った。講習を8月初旬まで1ヶ月間開催、同月に行われる国家試験に挑むこととなっている。



日台漁業交渉説明会開催

去る7月2日、水産会館5階大研修室において4月10日に取り決め・署名が行われた日本と台湾の漁業取り決め及び今後の交渉についての説明会を開催、水産庁より宮原次長他2名及び県、県内漁業者約40名が出席、意見交換を行った。



平成25年7月属人水揚げ表

漁協名\区分	7月分			7月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	5,710	302,151	53	21,511	1,484,280	69	17,692	1,185,089	67	3,819	299,191	3.0
島浦町	1,614	148,331	92	6,416	1,009,850	157	6,517	865,990	133	-101	143,860	18.4
延岡	28	9,645	348	408	97,913	240	333	128,342	385	75	-30,429	-37.6
延岡市	86	85,657	1,000	662	290,414	439	726	276,984	382	-64	13,430	14.9
庵川	82	38,214	468	749	369,062	493	1,107	411,494	372	-358	-42,432	32.4
門川	47	24,356	520	260	114,051	438	327	178,578	547	-67	-64,527	-20.0
日向市	242	141,986	587	2,573	1,536,804	597	2,738	1,417,526	518	-165	119,278	15.3
都農町	27	18,523	692	260	167,568	644	308	178,374	580	-48	-10,806	11.1
川南町	151	112,724	745	1,744	1,163,480	667	2,351	1,380,672	587	-607	-217,192	13.7
一ツ瀬	11	8,029	761	100	65,427	652	94	58,646	624	6	6,781	4.4
檳浜	11	6,208	553	106	41,833	393	75	27,724	371	31	14,109	6.0
宮崎	54	17,296	323	880	318,067	362	771	273,607	355	109	44,460	1.9
宮崎市	77	38,629	503	612	292,157	477	609	274,157	450	3	18,000	6.1
日南市	956	259,416	271	5,334	1,887,434	354	5,498	2,050,032	373	-164	-162,598	-5.1
南郷	2,974	671,198	226	14,201	3,999,779	282	10,825	3,777,917	349	3,376	221,862	-19.3
栄松	265	60,836	230	1,292	381,101	295	921	340,478	370	371	40,623	-20.3
外浦	1,460	303,318	208	6,335	1,700,320	268	4,397	1,368,475	311	1,938	331,845	-13.7
串間市東	47	22,921	486	896	322,529	360	1,052	403,384	384	-156	-80,855	-6.2
串間市	452	273,175	604	4,761	2,553,090	536	4,501	2,386,803	530	260	166,287	1.2
合計	14,292	2,542,614	178	69,100	17,795,161	258	60,841	16,984,273	279	8,259	810,888	-7.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

救命衣、着用していますか？

資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111

2013年度九州・山口地区 漁連漁協石油・資材主任会議の本県開催

九 山G会については、毎年九州・山口・沖縄地区各漁連漁協の持ち廻りにて開催しており、今年度は、本県にて開催され、シェラトン・グランデオーシャンリゾート会議室で行われた。会議は、各県の購買担当者が参加し、石油部門・資材部門それぞれの取扱状況、現在重点的に取り組んでいる事、及びJF全漁連に対する要望等について報告を行った。各県、漁業形態が異なるように購買事業についても様々で、各担当者と情報を共有する大変有意義な会議となった。会議終了後は、懇親会も開かれ、参加それぞれと親睦を深める場となった。次の開催地は鹿児島県の予定。



大地の恵みの名水「美泉水」販売のお知らせ

発 売当初よりご愛顧頂いております「美泉水」の取扱もおかげさまで6年目を迎えました。改めましてこれまでのご愛顧に対しお礼を申し上げますと共に今後益々、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。
美泉水は、「安心して美味しく飲める」をコンセプトに、名水の産地である鹿児島県志布志町安楽の広大なシラス台地に降り注いだ雨水が長年の歳月をかけ岩間から湧水となって吹き出している湧水を採取しております。そのままお飲み頂くのはもちろん、お茶・コーヒーの香りや持ち味をグンと引き立てます。
これから暑い夏場を迎え、水分補給が重要となってきます。熱中症予防にも、美泉水を愛飲されてはいかがでしょうか？ご購入に関するお問い合わせは下記の通り。



本所業務部	0985-28-6111
延岡支所	0982-37-0030
日南支所	0987-23-5231

平成25年度 県北・県南ブロック漁連事業推進会議の開催

毎 年、事業推進会議については、宮崎市内の水産会館にて県下19漁協が参加し、合同で開催していたが、今年度より、各出先で行う管内購買担当者会議も含め、7/26に県南地区(JF橋浜～JF串間市)、7/30に県北地区(JF北浦～JF一ツ瀬)のブロックに分かれ、各漁協の参事及び購買担当者が参加し、開催した。会議は、先ず、県下漁協の現況について、平成24年度業務報告書に基づき作成された資料に沿って、漁連指導推進課より説明が行われた。

次に、昨年9月4日に「宮崎県内漁業協同組合及び系統組織機能・基盤強化推進協議会」第2回協議会にて、漁獲量の減少、燃油高騰による経費増などの現状下において漁業者・漁協及び系統組織、並びに行政が連携し儲かる漁業の実現と、漁協・系統組織の機能基盤強化を目的とする推進方針が承認された。これを受け10月に「県機能基盤強化推進委員会」が設置され、今年の3月にアクションプランの承認がなされた。これについて現在、県と取り組んでいるアクションプランの概要について、漁連指導部より説明を行い、内容について漁協と意見交換がなされた。

最後に、漁連の購買・利用・製氷の概況について、各担当者より説明が行われた。各事業の取扱高については、燃油価格の高止まりを主要因とする漁家経営収支の悪化から、年々、需要の低迷が続いており、取扱は全体的に低調に推移している。この様な中、漁業及び漁協経営に資する為に、適正価格と良質品の安定供給に努め、全面系統利用を協力を推進して参りたい。

宮之浦沖合地区南部浅海増殖場着定基質 製作設置工事におけるJFシェルナース 2.2型 工場立合**検査**の実施

去る7/22、宮之浦沖合地区 南部浅海増殖場 着定基質製作設置工事におけるJFシェルナースの採用に伴い、部材の組立場所である「三国工業(株)大分工場」に関係者が集まり、立合検査を実施した。まず、事務所にて海洋建設(株)よりJFシェルナースの概要について関係書類に沿って説明を行った。次に、実際に現場に出向き、関係立合のもと、事前に行われた自主検査のデータが記載されている材料寸法記入表に沿って、元請け業者と工場担当者より実測が行われ、無事終了となった。今後の、工程については、これらの部材を9月上旬までに組み立て、当工場から宮崎県内の現地組立場所に出荷する前に、最終の立合検査が行われる予定。



平成25年度**販売**担当者会議開催

宮崎県漁業協同組合連合会は、去る7月22日(月)水産会館4階第1研修室にて、平成25年度販売担当者会議を開催した。

会議は、30名の参加を得て、下記の事項について説明または意見交換をおこなった。

1. 県域的系統販売の組織づくりについて

アクションプランに基づき、漁連が新たに取り組んでいる販売事業の強化策について説明をおこなった。

2. 市場の衛生管理について

宮崎県中央保健所 野町太郎主任事事を招き、市場の衛生管理・魚を取り扱ううえでの注意事項について説明をおこなった。

3. 販売事業の推進について

漁連の販売事業の平成24年度実績と平成25年度事業計画について説明をおこなった。

4. 漁協販売事業に関する意見交換

各漁協が抱える販売事業に関する問題点や、今後の漁連販売事業の取り組みの参考とするための意見交換をおこなった。



宮崎イセエビいただきマンス '13 これから始まる!!

いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会では、宮崎県漁業協同組合連合会と連携して、国内有数の生産量を誇り貴重で人気のある「イセエビ」に焦点をあて、昨年引き続き本年も、9月の漁解禁から11月末までの3ヶ月間を「宮崎イセエビいただきマンス!」と銘打ち、この期間に県内各所で開催されるイセエビに関するイベントや料理店などの情報を発信するとともに、イセエビのPRを通じて宮崎の魚の認知度向上を図ることとしている。今回は、水産宮崎の紙面を利用して、本年の宮崎イセエビいただきマンスの概要をお知らせする。



①バナー掲示	県庁前楠並木通りに8月27日から9月30日まで、縦100cm横70cmのバナーを料理の種類別に4種類、20枚を掲示して、楠並木を通る人々へPRします。
②ポスター掲示	県の関係機関や関係市町、商工会議所・商工会、観光協会、JR主要駅などの公共機関や関係料理店へイセエビポスターを配付して、期間中のPRを図ることとしています。
③県政番組テレビ放映	イセエビに関する現地取材を行い、9月下旬に県政番組をUMKテレビ宮崎で放送予定で進められています。また、県政番組の視聴者プレゼントとして、応募、抽選により宮崎市漁業協同組合から提供されるイセエビをプレゼントすることにより、更なるイセエビの浸透を図ることとしています。
④知事表敬訪問によるPR	9月2日(月)15:00～15:15の時間帯で、東九州伊勢えび海道実行委員会(宮崎事務局延岡観光協会)及び日南海岸伊勢えび大漁まつり実行委員会が合同で河野宮崎県知事を表敬訪問して、トップによるイセエビPRをマスコミを経由して行うこととされています。
⑤HP掲載情報	8月末から、イセエビポスターをはじめ、お知らせ、プレゼント企画について、さらに下記のイベントや料理店情報を掲載してPRを図ることとしています。 ・県内漁協等イセエビ関連のイベント・フェア(7件)・東九州伊勢えび海道伊勢えびまつり13参加店(9店)・日南海岸伊勢えび大漁まつり参加店(17店)・漁協直営レストラン等(6店)・上記以外の県内外イセエビ料理店等(38店)
⑥プレゼント企画	昨年に引き続き、イセエビに関する感想など所要事項を記入して応募していただきますと、抽選でイセエビ3尾を9・10・11月の期間中、毎月5名様、合計15名様にプレゼントして、更なるイセエビのPRを図ることとしています。皆様のご応募お待ちしております。※詳しくは宮崎イセエビいただきマンスで検索
取扱者/PR等の 問い合わせ先	いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会 担当 徳弘 宮崎市港2丁目6番地 TEL0985-28-6111



※主なイベント等

NO	開催期間等	イベント名称等	問合せ先
①	9月2日(月)～12月1日(日)	日南海岸伊勢えび大漁まつり	電話 0987-31-1134 日南市観光協会
②	9月8日(日)～12月1日(日)	東九州伊勢えび海道伊勢えびまつり'13	電話 0982-29-2155 延岡観光協会
③	9月8日(日) 9:00～14:00	内海港いせえび祭	電話 0985-65-1011 宮崎市漁協(青島本所)
④	9月15日(日) 6:00～9:00	串間市漁協イセエビ祭り	電話 0987-72-0020 串間市漁協
⑤	9月15日(日) 9:00～14:00	青島漁港いせえび祭り	電話 0985-65-1011 宮崎市漁協(青島本所)
⑥	9月15日(日) 10:00～12:00	都農町漁協イセエビ販売 (会場:道の駅つの)	電話 0983-25-0028 都農町漁協 電話 0983-25-5721 都農町役場産業振興課
⑦	9月15日(日) 10:00～14:00	なんごう伊勢えびまつり	電話 0987-64-1581 港の駅めいつ
⑧	9月22日(日) 8:00～10:00	門川みんなと浜市	電話 0982-63-2123 門川町漁協 (門川町青壮年連絡協議会)
⑨	10月20日(日) 9:00～14:00	第20回海鮮!山鮮!きたうら市!	電話 0982-45-4238 延岡市北浦町総合支所地域振興課
⑩	9月、10月、11月	漁協直営レストラン等	宮崎イセエビいただきマンスで検索
⑪	9月、10月、11月 (※専門店は別途)	上記以外の県内イセエビ料理店等	宮崎イセエビいただきマンスで検索

宮崎港の一斉清掃

宮崎県水産団体では、去る7月17日(火)宮崎ベイコムハート連絡会主催による、宮崎港の一斉清掃に参加した。水産団体参加者は約50名、宮崎製氷工場周辺を中心に清掃を行った。当日は、強い日差しの中、早朝7時からの作業に取り組み、多くのゴミを収集することができた。

♪海とっしょに 浜とっしょに♪



元気に暮らそう JF 共済

チョコ くらし カサト リコー
 ねんきん ランシロ なぎや年金

漁業協同組合・JF共済推進本部
<http://www.kyosuiren.or.jp>

コンプライアンス研修会

漁連では、平成25年度は全役職員を対象に4回のコンプライアンス研修会の実施を予定しており、平成25年7月19日(金)水産会館第1中研修室において平成25年度第1回コンプライアンス研修会を実施した。研修会には、本県コンプライアンスアドバイザーの第一人者である戸高栄作氏を講師に招聘し、「職場のコンプライアンス」について講演頂いた。今回の研修会は、役職員24名が参加し、研修後アンケートを実施した結果、職場におけるコンプライアンスや危機管理について様々に意見が寄せられた。

第1回管理職会議

漁連では、去る7月19日(金)水産会館第2中研修室において、平成25年度第1回管理職会議を開催し、次の事項について報告・協議を行った。

◎報告事項

- (1) 平成25年6月末事業実績について
- (2) 役員の補欠選任について
- (3) 諸規程の改正等について
- (4) 財務改善計画の修正について
- (5) 業務改善命令に対する取り組みについて

◎協議事項

- (1) 各出先持寄り事項

安全衛生委員会

宮崎漁連では、労働災害発生の防止並びに職員の保健衛生の向上を目的に、安全衛生委員会を毎年2回開催している。

本年度、第1回の委員会を去る7月26日(金)に漁連会議室にて開催し、下記のとおり報告・協議をおこなった。

報告事項

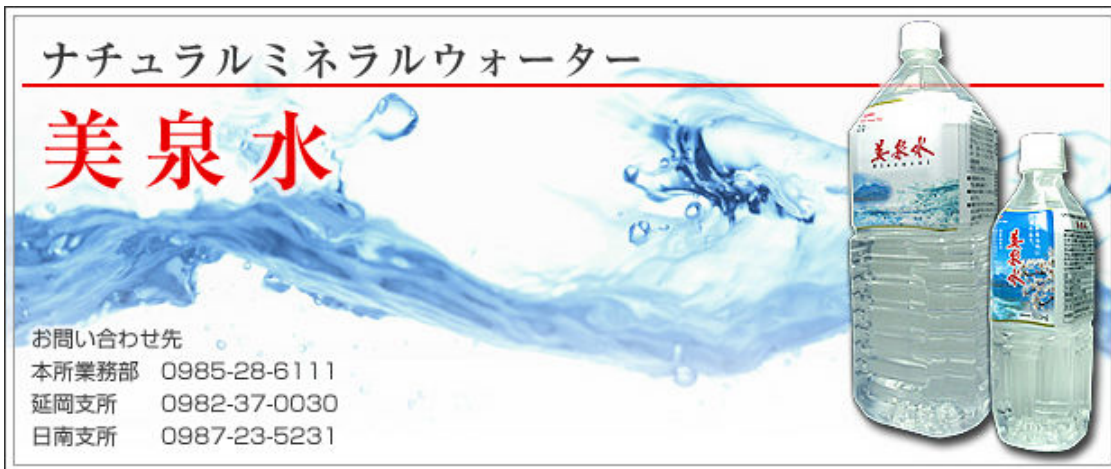
- 1.安全衛生委員会委員の任命について
- 2.業務上の事故の状況について
- 3.熱中症予防対策について

協議事項

- 1.インフルエンザ対策

ナチュラルミネラルウォーター

美泉水



お問い合わせ先

本所業務部	0985-28-6111
延岡支所	0982-37-0030
日南支所	0987-23-5231

2013年下半期の長期漁海況予報について - 資源部 -

今回は、平成25年7月29日～31日に水産総合研究センター中央水産研究所(横浜市)で開催されました太平洋イワシ・アジ・サバ類長期漁海況予報会議での予報結果について紹介します。

【海況】

経過(2013年2月～7月)

【黒潮】 都井岬沖での黒潮は、2月中旬以降「かなり離岸」で推移。4月～5月中旬は接岸傾向、5月下旬～6月は岬沖に小蛇行が形成され離岸傾向となり、7月は接岸傾向で推移した。

予報(2013年8月～12月)

【黒潮】 都井岬沖での黒潮は、8月までは接岸傾向となる。9月以降は小蛇行が形成され、一時的に離岸傾向となる。

【沿岸水温】 潮岬以西は平年並み～高めで推移する見込み。

【漁況】

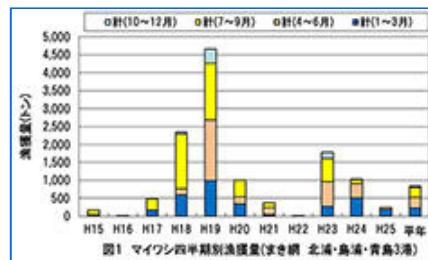
【マイワシ】

経過(2013年1月～6月)

県内まき網の漁況は、産卵成魚主体に低調に推移した(図1)。*図1のH25年6月の漁獲量は暫定値を使用。図2～5も同様

予報(2013年8月～12月)

北薩～熊野灘海域における来遊量は、北薩、薩南では前年を上回る。日向灘、宿毛湾、土佐湾では低調であった前年並みか上回る。豊後水道南部、紀伊水道外域、熊野灘では前年を下回る。



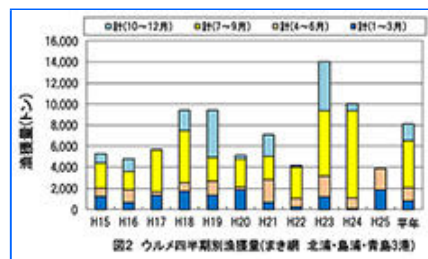
【ウルメイワシ】

経過(2013年1月～6月)

県内まき網の漁況は、年明け1歳魚主体に好漁となった。特に3月の総漁獲量は1,400トンを超え(過去10年間で最高レベル)、前年を大きく上回る漁況となった。前年に漁獲の主体となった0歳魚は4月～6月に僅かに見られた程度であった(図2)。

予報(2013年8月～12月)

北薩～土佐湾における来遊量は、北薩～薩南では豊漁であった前年並みの来遊が見込まれる。日向灘では、日向灘における稚仔の出現状況およびウルメシラスの漁獲状況から、豊漁であった前年を下回る。豊後水道南部西側・南部東側、宿毛湾、土佐湾とも前年を下回る。



FISHERIES EXPERIMENT

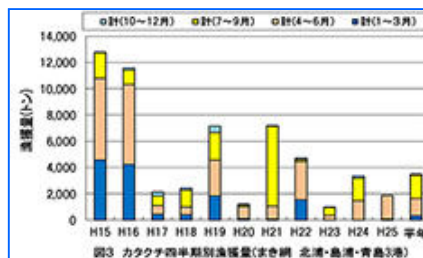
[カタクチイワシ]

経過(2013年1月～6月)

県内まき網の漁況は、1月～5月まで低調に推移した後、6月にまとまった漁となった。当期の漁況は、前年に見られた大型成魚群の漁がほとんどなく、沿岸発生群の漁が主体となった。当期総漁獲量は1,883トンで前年比127%、平年比113%となった(図3)。(平年比は直近過去5年間の平均比。以下、マアジ、サバ類も同じ)

予報(2013年8月～12月)

北薩～土佐湾における来遊量は、北薩～薩南では、前年を上回る。日向灘では、1月～5月の沿岸小型まき網、2012年シラスが平年並みであったことから前年並み。豊後水道南部西側では前年並み、豊後水道南部東側では前年を上回る。土佐湾ではまとまった漁獲がない。



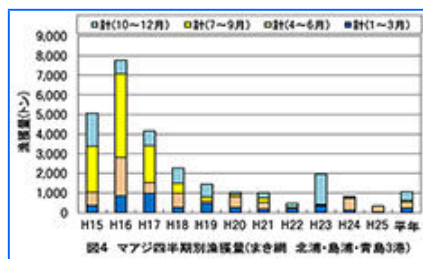
[マアジ]

経過(2013年1月～6月)

県内まき網の漁況は、例年どおり年明け1歳魚主体で、総漁獲量は336トンで前年比46%、平年比63%となった(図4)。

予測(2013年8月～12月)

北薩～土佐湾における来遊量は、北薩～薩南海域では前年を下回る。日向灘では前年並み、豊後水道西部では前年並み、豊後水道東部では前年を上回る、土佐湾では前年並み。



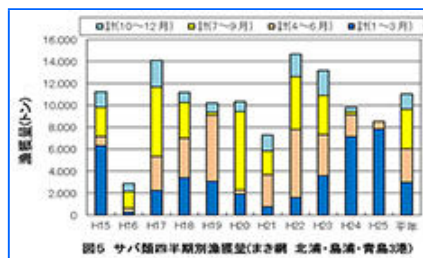
[サバ類]

経過(2013年1月～6月)

県内まき網の漁況は、予測していなかった2010年級(比較的豊度の高い年級)主体の漁況となり、前年並みの漁況となった。総漁獲量は8,529トンで前年比93%、平年比141%となった(図5)。

予報(2013年8月～12月)

薩南～土佐湾における来遊量は、薩南海域は低調であった前年を上回る(ゴマサバ)。日向灘では前年並み(ゴマサバ)。豊後水道南部では前年並み～上回る(ゴマサバ主体)。宿毛湾～土佐湾では前年を下回る(ゴマサバ、マサバ混じり)。



7月の動き (県関係)

18日	農水産業温暖化研究センター成果発表会(宮崎市)
22日	平成25年度第1回儲かる漁業実現プロジェクト推進協議会(宮崎市)
26日	九州各県水産主務課長協議会(熊本市)
29日	第365回海区漁業調整委員会(宮崎市)

平成25年度 宮崎県藻場干潟等保全地域協議会臨時総会

7月1日に宮崎県庁 7号館742号室にて、平成25年度宮崎県藻場干潟等保全地域協議会臨時総会が開催された。活動組織の採択申請について協議が行われ、申請のあった14の活動組織(下記のとおり)全てについて、採択が得られた。

北浦地区藻場再生部会・島野浦サンゴ礁保全会・南浦藻場保全会・妙見湾干潟保全会・庵川藻場干潟保全会・門川湾を再生する会・平岩探介藻グループ・青島地域活動組織・九州磯釣連盟宮崎活動組織・富士北部ウニ部会・目井津地区活動組織・串間市東漁協青壮年藻場保全部会・串間市崎田地区藻場保全会・みやざき内水面グループ

水産関係球技大会

平成25年7月6日(土)に海洋高校にて水産関係団体の親睦を図るため、球技大会(ミニバレーボール)が開催された。当日は、9チームが参加しAパート・Bパートに分かれ、リンクリーグ方式21点先取(2セット)総得点方式で行われた。成績は次のとおり。

Aパート		Bパート	
1位	漁村振興課	1位	県立高等水産研修所
2位	宮崎海洋高校	2位	水産政策課
3位	水産試験場Bチーム	3位	水産試験場Aチーム
4位	宮崎県漁業協同組合連合会	4位	宮崎県信用漁業協同組合連合会
		5位	共済組合・漁船保険・基金協会 連合

黒潮会総会開催

県内の小型まぐろ延縄漁船の船主間の親睦・航海の安全、漁獲情報の提供等を目的として結成されている「黒潮会(会長 溝口吉治)」の平成25年度定期総会が、7月25日宮崎市のホテルメリージュで開催された。冒頭、溝口会長の挨拶に続き、全近かつ三鬼会長、水産庁神谷調整官、銚子漁協坂本組合長、県成原課長来賓祝辞の後協議となり、平成24年度収支報告はじめ提出議案は原案通り承認された。(議案・講演は次の通り)

(1) 議事	(3) 講演
① 平成24年度収支報告	①「近年のクロマグロはえ縄漁業の変化について」 国際水産資源研究所 くるまぐろ資源グループ 研究員 大島和浩
② その他	
(2) 報告及び意見交換会	②「まぐろ延縄で漁獲されたメバチの食性について」 国際水産資源研究所 混獲生物グループ 研究員 井上裕紀子
① 日台漁業交渉について(水産庁)	
② 小型漁船救急支援システムについて(県漁連・太洋無線(株))	
③ 種子島ロケット打上による警戒区域の対応について(県漁連・JAXA)	
④ エビスくんについて(漁業情報サービスセンター)	③「海難事故を起こさないためには」 宮崎海上保安部 新久保敏郎
	④「海難事故発生時の対応等について」 漁船保険組合 今塩屋円

7月の動き

1日	平成25年度宮崎県藻場干潟等保全地域協議会臨時総会	22日	販売事業推進会議
2日	6級海技士(機関)講習会(日向市漁協) 日台漁業交渉説明会	23日	生存対策講習会(日向市漁協)
9日	お魚料理講習会(大淀小学校)	26日	県南ブロック漁連事業推進会議 安全衛生委員会
17日	お魚料理講習会(都城農業高校)	30日	県北ブロック漁連事業推進会議
19日	第1回管理職会議 コンプライアンス研修会		